

令和6年度 岡谷市小中学校 いじめ認知件数・不登校児童生徒数の状況

R7.11.7 子ども教育相談センター

(1) いじめ認知件数

*R7年度は9月末現在

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R6同期
小学校	31	16	20	25	20	19	7
中学校	24	23	8	22	14	3	4
合 計	55	39	28	47	34	22	11

※H30年度に、些細な事案も報告するよう国の調査方針が変更となった。

※R7年度の数値は、速報値であり今後変更となる場合があります。

<R6年度について>

◇いじめ認知件数は、小学校で20件（-5）、中学校で14件（-8）、合計34件（-13）で前年度に比べて減少した。

◇いじめの発覚は「本人」または「当該児童生徒の保護者からの訴え」が79.4%、「周囲の児童生徒からの情報」が11.8%、「学級担任が発見」が5.9%だった。

◇いじめの態様は「冷やかしの、からかい、悪口」が全体の52.9%で最も多く、「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれる」が17.6%、「金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたりする」と「嫌なこと、恥ずかしいこと、危険なことをされたりさせられたりする」が共に11.8%であった。

(2) 不登校児童生徒数

*R7年度は9月末現在

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R6同期
小学校	35	31	36	50	56	30	26
(在校生に占める割合)	1.54%	1.44%	1.73%	2.47%	2.83%	—	—
中学校	52	58	62	70	73	52	49
(在校生に占める割合)	4.07%	4.53%	5.18%	6.06%	6.86%	—	—
合 計	87	89	98	120	129	82	75

※R7年度の数値は、速報値であり今後変更となる場合があります。

<R6年度について>

◇不登校児童生徒は、小学校で56名（+6）、中学校で73名（+3）、合計129名（+9）で前年度に比べて増加した。

◇前年度の欠席日数が30日未満で、R6年度の30日以上欠席の児童生徒は小学校で31名、中学校で19名だった。

◇前年度の欠席日数が30日以上で、R6年度の欠席日数が30日未満の児童生徒は小学校で8名、中学校で10名だった。

◇90日以上欠席者は70名（小学校で24名、中学校で46名）。

◇R6年度全欠 小学校0名、中学校3名。